



社協だより

編集・発行 社会福祉法人 江北町社会福祉協議会
〒849-0501
佐賀県杵島郡江北町大字山口2637番7
TEL 0952 (86) 4317 FAX 0952 (86) 3845
E-Mailアドレス kouhoku-s@kouhoku-syakyo.com



第17回江北町子どもまつりの様子(詳細については、4、5ページをご覧ください)

CONTENTS

- 第17回江北町子どもまつりの様子(写真)……………表紙
夏休み子どもサロンの様子(写真)
- 各地区のふれあいサロンが始まりました。……………②
- 福祉のまちづくり講演会を実施しました。……………③
～江北町ボランティア連絡協議会～
- 第17回江北町子どもまつりを開催しました。……………④～⑤
- 子育て支援グループ「ちょうちょ」と共同で夏休み子どもサロンを実施しました。
……………⑥～⑦
- ご寄付お礼……………⑧
日本赤十字社会費のお礼
生活に困っている方へ食料品の配布を行っています。
～江北町生活応援事業～



夏休み子どもサロンの様子
(詳細については6、7ページをご覧ください。)

各地区のふれあいサロンが始まりました

今年も各地区高齢者を対象としたふれあいサロン活動が始まりました。

この活動は、地域住民が自主的に集い、お互い助け合うことで、心身共に健康で、生きがいのある自立した生活を目指すと共に、地域サロンを通じて地域の方々が安心して暮らせることを目的としています。

令和5年度は、21地区での活動を実施していますので、興味があられる方は参加してみたいかでしょうか？

小地域ふれあいサロン推進事業実施地区一覧

	地区	内容
①	大西	仲間づくりとしてゲームや体操、物づくりなどを実施
②	岳	地区文化財（観音堂・弥勒菩薩堂）の保護やウォーキングなどを実施
③	江口・正徳	地域住民との親睦を深め、心身共に健康になる為にグランドゴルフやゲームなど実施
④	東分	元気で生きがいを深める場所として、体操や七夕飾り、ゲームなどを実施
⑤	石原	地域住民が交流を深めていく為に講話やクリスマス会などを実施
⑥	平山	子どもクラブと連携を図り、七夕飾りやゲームなどを実施
⑦	上区	地域住民とのふれあいを目的とし、ゲームや七夕飾りを実施
⑧	新宿	地区住民の親睦と健康増進の為に、旅行や体操、ゲーム、講話などを実施
⑨	上惣	傾聴カフェを実施し、ゲームや体操などを実施
⑩	馬場	地区住民の親睦と生活の知識習得の為に、講話を実施
⑪	西分	地区住民の団結を図る為に、ゲームや音楽などを実施
⑫	東区	住民の健康維持や生きがい作りの為に、講話や脳トレ、体操などを実施
⑬	観音下	ひきこもり防止や健康づくりの為に、講話やスポーツ大会、ゲームなどを実施
⑭	下惣	仲間づくりと健康増進を目的とし、ゲームや七夕飾り、体操などを実施
⑮	鹿ノ口	健康づくり、地域内のコミュニケーションの為に、ストレッチやゲームなどを実施
⑯	宿	健康づくりや人間関係の構築、生活の支援の為にゲームやカラオケなどを実施
⑰	下分	地区住民の居場所作りとして、公民館の花植えや味噌づくり、七夕祭りなどを実施
⑱	土元	地区の結束・絆を深めるために、レクリエーションや七夕祭りなどを実施
⑲	八町北	親睦を深め、日常生活を楽しむ為に、ゲームや体操講話などを実施
⑳	原宿	住民による支え合いを目的とし、ゲームや七夕会やクリスマス会などを実施
㉑	白木	地域づくりを行うために、ゲームやどろだんご作り、七夕会を実施

各地区のサロンの様子



福祉のまちづくり講演会を実施しました。

7月21日(金)

令和5年7月21日(金)に、江北町老人福祉センターにて江北町の各ボランティア団体を対象に福祉のまちづくり講演会を実施しました。

今年は、江北町ボランティア連絡協議会の会員以外の方も対象として、講演会を行いました。

この講演会は江北町のボランティア団体が連携を図り、会員の資質向上と能率的な運営、将来的な課題等に取り組むことを目的に毎年開催しています。

当日は、江北町ボランティア連絡協議会の総会を行い、旧役員の挨拶や新役員の紹介などを行った後、日本防災共育協会認定講師の中村まさ子先生を招き「今後の地域防災について～生き抜くための備え～」をテーマに、講演会を実施しました。

中村先生は、災害に対する対策を深く学んでいくうちに私自身が知り得た内容を自分のためにだけでなく多くの方々に伝えなくてはとの思いで、認定講師の資格を取得されました。

講演会では、「日頃からの「備え」が重要と言われ、「備え」は、災害時に命や生活を守るだけでなく、

不安も減らすことができます。ご自身と大切な方々を守るため、必要なのは、情報を出来るだけ早く取得し、その情報を基に早めの行動をし、避難をしてください。」と伝えられました。

今年に入ってから全国各地でいろんな災害が発生し、佐賀県においても災害が発生しました。今後、江北町もいつどのような災害が発生しても、おかしくない状況で「備え」は重要だと感じました。

今回の講演会は、各ボランティア団体の日々の活動についてとても考えさせられる講演会となりました。



夏だ!祭りだ!みんなであそぼ!

第17回 江北町子どもまつりを開催しました 8月6日(日)

第17回江北町子どもまつりを8月6日(日)、江北町老人福祉センターで開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響などで4年ぶりの開催となりましたが当日のイベントには、猛暑の中、浴衣姿の子どもや家族連れで約800名ほど来場されました。

イベントは、はじめに大坪幸徳実行委員長より、「4年ぶりに江北町の夏のイベントが戻ってきました。たくさん催しを企画していますので皆さん楽しんでください。」と挨拶が行われました。

メイン会場ではよしのがり牟田さんと藤木杏奈さんの司会により、江北町の保育園児や各団体によるステージ発表が行われました。後半には佐賀バルーンズの角田選手と中西選手が出演され、トークショーやじゃんけん大会、お楽しみ抽選会などを行いました。トークショーの中では、「大変なことがあっても諦めずに最後まで頑張ってみてください。」と子ども達へメッセージを送られました。

他の会場では、ものづくり体験コーナーやあそびのコーナー、駄菓子の販売・お菓子の無料配布、屋外では、ジュースや焼きそば、フランクフルト、かき氷の販売、ヨーヨーつりやスーパーボールすくいを行いました。

来場者からは「参加して良かった。とても楽しかった。」や「近くでバスケットボール選手を見るのははじめて、大きくてカッコよかった。」などの声を聞くことができ、大変大盛況の中、子どもまつりを行うことが出来ました。

実行委員長の挨拶



司会者のよしのがり牟田さん、藤木杏奈さん



江北中学校音楽部による合唱



ちゅりっぷのうたによるダンス



永林寺保育園による盆踊り



子ども体験教室によるフラダンス



Rabbit Dream RGによる新体操



江北ひかり保育園によるソーラン節



あそびのコーナー



ものづくり体験コーナー



屋台(かき氷)



佐賀バルナーズの角田選手、中西選手への花束贈呈



子育て支援グループ「ちょうちょ」と共同で 夏休み子どもサロンを開催しました

令和5年度の夏休み子どもサロンを子育て支援グループ「ちょうちょ」と共同で開催しました。

子どもサロンは夏休みを利用し、第1回目を7月27日(木)、第2回目を8月3日(木)、第3回目を8月10日(木)、第4回目を8月24日(木)の合計4回の開催を予定していましたが、台風6号の影響により、第3回目の8月10日(木)は中止となりました。

今回も新型コロナウイルス感染症の感染対策として、室内の換気・参加される子ども達やスタッフの体調管理などの感染対策を行い開催を致しました。

今回からは、新型コロナウイルス感染症が拡大する以前に実施していたお楽しみバス旅行にも行ってきました。第1回目の開校式では、江北町社会福祉協議会の大串事務局長より、新型コロナウイルス感染症の感染状況を話され、「楽しい夏休みにして勉強も遊びも大いに楽しんで下さい」と挨拶を行いました。

開催した3日間は、子ども達の笑顔で溢れ、少しずつコロナ以前の夏休みの賑わいが戻って来たように思えました。この夏休みの貴重な経験を日々の学校生活に活かしてもらえたらと感じています。



第1回夏休み子どもサロン

7月27日(木)に第1回の夏休み子どもサロンを実施し、当日はスタッフ8名、子ども達36名で開催しました。

<内容>

- ①開校式
- ②グループ分け
- ③班別親睦会
- ④子どもヨガ
- ⑤宿題
- ⑥物づくり(写真たて)



第2回夏休み子どもサロン

第2回目の夏休み子どもサロンを8月3日(木)に開催しました。第2回目の夏休みの子どもサロンでは、スタッフ8名、子ども達35名で開催しました。

<内容>

- ①防災のおはなし
- ②宿題
- ③楽つみき
- ④物づくり (カラフルスクラッチ)



第3回夏休み子どもサロン

第3回の夏休み子どもサロンは8月24日(木)に、スタッフ8名、子ども達37名でバス旅行に行ってきました。

<内容>

- お楽しみバス旅行
- 行き先: 佐世保パールシーリゾート
- ①遊覧船パールクイーン
- ②海きらら



今回の夏休み子どもサロンも新型コロナウイルス感染症の感染がまだ収束していない状況での開催となりましたが、スタッフや参加している子ども達の感染対策への協力があり、開催することが出来ました。

まだまだ我慢を強いられている中で、子ども達の楽しそうな笑顔が溢れ、少しずつ賑わいが出てきており、夏休みという貴重な時間で普段体験出来ないことを経験出来る事で子ども達のいい思い出づくりとなりました。

ご寄付御礼

香典返しご寄付

皆様より頂きました貴重な浄財は、社会福祉事業に幅広く使わせていただいております。次の方々から、社会福祉事業寄付金としていただきました。ありがとうございます。

社会福祉法人 江北町社会福祉協議会 会長 山田 恭輔

町外		町内																	
寄付者名	地区名	物故者名																	
岸川 正英様	佐賀市	岸川スヤ(東分)様	吉丸 八重子様	百武 アヤ子様	山下 太郎様	高野 博文様	武富 勝彦様	亀川 和幸様	百崎 和子様	谷口 一枝様	小野 健次様	飯盛 正恒様	百崎 活木様	東島 ハルノ様	武富 藤江様	田代 義博様	江口 美代子様	谷口 テル子様	
佐賀市	元	久三様	良二様	一秋様	昇 昇様	ツヤ様	邦勤様	幸子様	忠治様	ミ 緑様	上 惣様	新 宿様	白 木様	祖 子様	八 町様	大 西様	東 分様	江 口様	上 区様
佐賀市	元	久三様	良二様	一秋様	昇 昇様	ツヤ様	邦勤様	幸子様	忠治様	ミ 緑様	上 惣様	新 宿様	白 木様	祖 子様	八 町様	大 西様	東 分様	江 口様	上 区様
佐賀市	元	久三様	良二様	一秋様	昇 昇様	ツヤ様	邦勤様	幸子様	忠治様	ミ 緑様	上 惣様	新 宿様	白 木様	祖 子様	八 町様	大 西様	東 分様	江 口様	上 区様

(令和5年5月19日、令和5年8月29日 受付分)

皆様からのご寄付(香典返し等)の公表について、江北町社会福祉協議会ではご寄付をいただく際に、ご寄付される方に、公表してよいかの意思をお伺いしております。

日本赤十字社 会費の御礼

日本赤十字社江北町分区では、令和5年5月より町民の皆さまに「日赤会費」のお願いをいたしました。町民の皆さまからの会費(普通会費)及び、下記の方から個人会費をお預かりしました。お預かりした会費は日本赤十字社佐賀県支部へ送金させて頂きました。ありがとうございました。

<普通会費> 1,712,400円 (1世帯600円×2,854世帯)

生活に困っている方へ食料品の配布を行っています ～江北町生活応援事業～

江北町社会福祉協議会では新型コロナウイルス感染症や原油・原材料の高騰の影響などで生活に困っている町民の方へ食料品の配布を行っています。

まずは、江北町社会福祉協議会(☎86-4317)までご連絡ください。

1. 利用時間……8時30分から17時まで(平日のみ)
※土日祝日の受付・配布及び時間外への対応は致しません。
2. 受取場所……江北町老人福祉センター内
(江北町大字山口2637番地7)
3. 対象……コロナ禍等において生活困窮している江北町の住民
(例)コロナにより失業中など
※電話にて問い合わせください。
4. 申込方法……江北町社会福祉協議会までお越し下さい。
お越しの際に、受付票の記入をお願いします。
5. 内容……お米(1kg)、カップ麺、飲料水、レトルト食品など



※写真は参考になります。必ずしも写真の食品をお渡しすることはできません。

問い合わせ先 社会福祉法人 江北町社会福祉協議会 ☎86-4317

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。